

さがえ

市議会だより

No.120

2014年1月20日



■発行 寒河江市議会
■編集 さがえ市議会だより編集委員会

この市議会だよりの用紙は再生紙を使用しています。

器械体操スクール

オリンピックが2020年東京にて開催。
未来のオリンピック選手を寒河江から!!!

12月定例会

12月定例会は、12月2日から13日までの12日間の会期で開かれ、人事案件1件、補正予算2件、条例改正8件、指定管理者の指定13件、市道認定1件の合計25案件を審議した結果、いずれも原案のとおり同意、可決しました。



同意

教育委員会委員の任命
任期満了に伴う再任に同意
しました。

草薙 節子さん(箕輪)

議案に対する 主な質疑

一般会計補正予算(第4号)

議員 次世代育成支援事業の新制度に係る電子システム導入について、進捗状況と周知の仕方について伺いたい。

答弁 平成27年4月からの本格施行から逆算すると、申請などの受付事務は来年9〜10月スタート。そのためシステムは来年6月頃までには試験運行ができるようにスケジュールを考えています。制度の詳細が固まっていないため正式な告知はしておりませんが、市報やホームページ、チラシ等により周知徹底します。

議員 慈恩寺観光振興事業

について、これから補正予算を組んで委託・調査・設計するのは、時期的に余裕がなさ過ぎるのでは。

答弁 できるだけ工期を短くし、早めの発注を行います。

介護保険特別会計補正予算(第2号)

議員 介護予防サービス、特定入所者介護サービスは何名増え、どれぐらいの補正金額を見ているのか。

答弁 介護予防サービスは平成24年度実績から推測して120名増、927万3千円の増加で、特定入所者介護サービス等費は173件増、739万円の増加が見込まれます。

下水道条例の一部改正について

議員 一般市民にも拡大する減量認定について。

答弁 庭木への水やり等下水道に入らない水は対象となります。その水量は蛇口手前に水道の子メーターを

設置し、カウントしたものを差し引き減量認定するもので、毎月の申告が必要となります。

市民プール、市民体育館、市民テニスコート、市民弓道場、市民体育館合宿所、野球場及び陸上競技場に係る指定管理者の指定について

議員 指定管理者の選定は原則公募となっている。しかし、この案件については公募を行っていない。また指定を受ける団体は教育長が理事長を務める一般財団法人寒河江市体育振興公社である。この対応で問題はないか。

しばはし保育所に係る指定管理者の指定について

議員 管理体制と休日保育の利用条件について。

答弁 開所時間は午前7時から午後7時、土曜日にも午後7時まで保育を行います。延長保育は午前7時から午前8時30分までと午後7時まで。また障がい児保育及び休日保育を実施し、対象

は市内の保育に欠ける子どもで、しばはし保育所入所者でなくても利用可能です。

議員 市が直接運営する場合と指定管理者の民間に委託する場合とは保育士の給与も違うと思う。同じ市立保育所で働く方の給与が違うのは問題があると思うので、今後、公契約条例について検討すべきと思うが、現状はどうか。

答弁 寒河江市では現在検討しておりません。

議員 この議案に限らず指定管理者制度全般に関して、運営をしたが思うような収益が上がらず、人件費を削るといような事態が全国で問題となってきた。安全管理等はしっかりとされているのか。

答弁 募集要項などで適正な人員を示しています。安全管理についても十分な配慮をしていただくような募集をしております。

12月定例会の提出議案と採決結果

議案番号	議 案 名 等	採決結果
議第71号	寒河江市教育委員会委員の任命について 任期満了に伴い、草薙節子さんを再任するもの	全会一致で同意
議第72号	平成25年度寒河江市一般会計補正予算（第4号） 消防施設整備及び除雪事業費等を追加するもの	全会一致で可決
議第73号	平成25年度寒河江市介護保険特別会計補正予算（第2号） 介護予防サービス等給付費の増加に伴う保険給付費等を追加するもの	全会一致で可決
議第74号	寒河江市市税条例の一部改正について 地方税法の一部改正に伴う改正等	全会一致で可決
議第75号	寒河江市都市計画税条例の一部改正について 寒河江中央工業団地第4次拡張地が用途地域に指定されたことによる改正	全会一致で可決
議第76号	寒河江市税外入金督促手数料及び延滞金徴収条例の一部改正について 地方税法の一部改正により、延滞金の割合等について改正	全会一致で可決
議第77号	寒河江市国民健康保険税条例の一部改正について 地方税法施行令等の一部改正に伴う改正等	全会一致で可決
議第78号	寒河江市下水道条例の一部改正について 消費税率引上げに伴う使用料の改正をするもの	多数で可決
議第79号	寒河江市浄化槽等設置管理条例の一部改正について 消費税率引上げに伴う使用料の改正をするもの	多数で可決
議第80号	寒河江市水道給水条例の一部改正について 消費税率引上げに伴う水道料金等の改正をするもの	多数で可決
議第81号	寒河江市立病院使用料及び手数料条例の一部改正について 消費税率引上げに伴う使用料等の改正をするもの	多数で可決
議第82号	さくらんぼ会館に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第83号	トルコ館に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第84号	二の堰親水公園に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第85号	寒河江市市民プール、寒河江市市民体育館、寒河江市市民テニスコート、寒河江市市民弓道場、寒河江市市民体育館合宿所、寒河江市野球場及び寒河江市陸上競技場に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第86号	寒河江市立しばはし保育所に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	多数で可決
議第87号	寒河江市総合子どもセンターに係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第88号	寒河江市老人福祉センター及び寒河江市屋内ゲートボール場に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第89号	寒河江市技術交流プラザに係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第90号	寒河江市中心市街地活性化センターに係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第91号	寒河江市寒河江駅前交流センター、寒河江駅歩行者専用自由通路、寒河江市寒河江駅正面口駐輪場及び寒河江市寒河江駅南口駐輪場に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第92号	寒河江市葉山市民荘に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第93号	寒河江市いこいの森に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第94号	寒河江市慈恩寺駐車場及び寒河江市慈恩寺大駐車場に係る指定管理者の指定について 指定管理者の指定を行うもの	全会一致で可決
議第95号	市道路線の認定について 円滑な道路交通の確保と住民生活の向上に資するため、1路線を認定するもの	全会一致で可決

賛否表(12月定例会) (賛成による全会一致で同意又は可決以外の表決を掲載しています)

議案名	議員氏名等																	
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	阿部清	遠藤智与子	後藤健一	太田芳彦	國井輝明	沖津一博	工藤吉雄	杉沼孝司	辻登代子	荒木春吉	新宮征一	佐藤良一	内藤勝文	高橋孝男	川越孝男	那須稔	木村寿太郎	
議第78号 寒河江市下水道条例の一部改正について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第79号 寒河江市浄化槽等設置管理条例の一部改正について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第80号 寒河江市水道給水条例の一部改正について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第81号 寒河江市立病院使用料及び手数料条例の一部改正について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第86号 寒河江市立しばはし保育所に係る指定管理者の指定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	▲	○	●	○	○	○

○は賛成 ●は反対 ▲は棄権



國井 輝明
議員

環境問題について

①地区外の人が集積所へごみを持ってくる事が問題になっている。他地区からのごみ袋の搬入を防ぐことが課題と考えるがその対応は、
②人通りが少なく、人目につきにくい場所へポイ捨てされる傾向にある。ポイ捨て防止のための対策は、
③ポイ捨てをなくすには、モラルの向上が必要と考えるが、モラルの向上のために「ポイ捨て禁止条例」の制定も必要と思うが市長の見解を伺いたい。

市長 ①他地区からのごみの搬入を防いだ事例なども紹介しながら、地域の方と一緒に考えて対応させていただきます。

②ごみのポイ捨てを含めた不法投棄をなくすには、モラルの向上と、地域の方々からの厳しい視線が大切であると考えております。引き続き、広報活動に加えて地域の皆さんと一緒に監視体制を強化してまいりたいと考えております。

③「条例制定」につきましては、既に制定されている他市の状況等を調査をしながら、今後研究してまいりたいと考えております。

道路行政について

①フローラ前交差点に右折信号をつけて頂きたいという要望をよく伺う。早期に右折信号設置が実現できないものか。
②都市計画道路落衣島線（ほなみ団地・陵東中学校の区間）の問題点も理解され、早期に着手すべきであると思うがいかがか。



フローラ前の交差点

市長 ①当該箇所は、メインストリートにある重要箇所の一つです。引き続き、粘り強く、県公安委員会に重点要望してまいります。

②都市計画道路の整備は、実施中の山西米沢線の進捗状況を見ながら、交通量や渋滞状況等を検討し、順次整備を進めてまいります。



沖津 一博
議員

三世代家族の推進について

①現在、日本全体で核家族化が進んでおり、日本の文化である三世代家族が急激に減っており、あまり望ましい事ではないと思います。そこで寒河江市の伝統文化を後世に残す為に、支援を考えていく時代ではないかと思うが、所見を伺いたい。

②経済効果、地域の活性化につながり大変好評である住宅建築推進事業の更なる充実の為に、三世代住宅へ特別枠で支援してはどうか。



三世代家族の団らん

市長 ①市としては三世代同居を含め定住人口を増やすことを考える必要があります。他県の支援の例では近居も含めている例もあり、本市にふさわしい支援制度が

できるか研究してまいります。
②今の住宅建築推進事業は、三世代も適用になります。特別枠については、今後、ニーズの動向等を踏まえて検討してまいります。

寒河江川の濁りについて

①長期化している寒河江川の濁りについて、市、県の調査と現在の対応状況を伺いたい。
②農家の方々が来年度の稲作について心配しているが、濁りの影響について伺いたい。
③来年度もこのような濁りが続けば、鮎釣りを初め観光にどのような影響が考えられるかを伺いたい。

市長 ①市の要望により、県では「寒河江川の濁水の長期化等に関する連絡調整会議」を設置し、今後、原因究明と対応策等を検討していくこととしております。

②稲作への影響は、指導機関によるとそれほど大きな影響は出ないのではないかとのことです。

③放流した鮎の生育低下、遊漁料収入の減少や日本一の清流のイメージダウンによる観光など、本市経済への多方面での波及が懸念されます。



阿部 清
議員

内川の増水対策について

①7月18日の豪雨は、寒河江市に大きな被害をもたらした。最上川の水位が上昇し、内川排水門の閉鎖があり、ポンプ10台による排水であったが、水位の下がらない状況にあった。今後、今のポンプ台数で大丈夫か伺いたい。

②内川排水門の負担を軽減するために、沼川への排水路を確保することについて伺いたい。

③排水路を確保するため、内川・沼川間の測量をしてはどうか。



日田地区内川排水門

市長 ①排水ポンプの設置台数については、ポンプの性能や降雨量等の状況に応じた適切な台数を設置したいと考えております。②内川から沼川への排水路の確保

については、関係機関の情報を聞きながら現状を把握し、研究をしていきたいと考えております。③内川・沼川間の測量については、国土交通省が実施している測量結果を参考に検討してまいります。

婚活LUNSN

①婚活コーディネート有志による婚活事業により、5組のカップルが成立した。本市の婚活事業について所感を伺いたい。

②商工会や飲食店の協力により、市に婚活支援飲食店登録をしてもらい、市報に掲載し、数店舗ずつ年間を通して婚活支援事業を開催してはどうか。

市長 ①カップルが成立したことは、婚活コーディネーターの皆さんから実施していただいた賜物であると思っております。市内では、他にも婚活事業を行っている団体があります。今後、市としても工夫をしながら支援をしてみたいと考えております。②商工会などから、自発的な提案がありましたら、一緒に考えてより良い方策を探ってまいります。



後藤健一郎
議員

寒河江市の活性化について

本市に限らず、今後人口減少や少子高齢化が進み、まちの活力や税収の減少が危惧される。

それらを今後も確保していくためにも、「人」の力が不可欠だが、それはどの都市も同様なので、減り続ける「人」を奪いあう、地域間競争が激化している。

移住・定住、観光、購買、企業誘致、いづれにしても寒河江市を知ってもらわなければ始まらないので、戦略的な広報が必要と思われる。定住人口増や戦略的広報に関して、市長の見解を伺いたい。

①空き家対策をも考慮した、空き家バンクの設置について。

②全庁統一の広報戦略の方針の制定、

または広報プロジェクトチームや専門部署の設置について。③職員の広報マインド醸成のため、スキルを持った外部人材の登用や広告代理店への人事交流等。④ソーシャルメディアの今後の活用について。

市長 ①空き家バンクは、空き家の活用を図る有効な制度であり、空き家への移住者に対する県の支援も受けることができるため、早期に空き家を紹介できる制度を検討してまいります。

②住んで良かったと思われるまちづくりを目指し、市のイメージアップを図る広報に工夫を凝らし、全国に寒河江を売り込むための基本方針等の策定について研究してまいります。

③職員全員が広報マンとの自覚醸成のための研修、外部人材の登用や高度な専門性を有する外部組織との交流について模索してまいります。

④今後、市報やホームページの充実をはじめ、市民広報レポーター制度の導入やSNSの活用策を検討し、総合的な情報発信体制の充実強化に努めてまいります。



遠藤智与子
議員

国民健康保険を取り巻く諸問題について

国保税は所得に関わりのない資産や世帯構成にまで課税し、加入者の負担感の強い税となり、特別な軽減策が必要と考える。

- ①申請による減免を使用し易くする必要があると考えるがどうか。
- ②資格証明書は、医療費を一旦窓口で全額支払わねばならず、医療機関離れが病状悪化を招くなどの悪循環になりかねない。極力発行を減らすべきと考えるがどうか。
- ③半分まで削減された国庫負担を以前の水準に引き上げる取り組みを強めるべきと考えるがどうか。

市長 ①他の自治体の例を調査し、市民から理解していただける運用をしていきたいと考えます。また、事情がある方には各課が連携して取り組んでまいります。

②資格証等の発行は、納税相談の機会を増やすためとされています。滞納に至る事情があり弁明書や納税誓約書の提出をいただく場合や、

相談に応じ納税が見込まれる場合には発行をしております。

③毎年国に対して財政支援の強化を要望しており、今後とも、県や全国市長会と一体になり、一層の財政支援を働きかけてまいります。

介護保険制度改正の動きについて

介護保険の給付を大幅に後退させ、本人負担増の動きがあるが、見解を伺いたい。

①要支援者の介護保険給付外しについて。

市長 ①国では、要支援者のサービスを提供する地域生活支援事業に移行することを検討していますが、移行しても必要なサービスが確保されるよう努めます。

②要介護1や2でも事情により入



介護施設にて七宝焼き作り

所できることが検討されており、動向を注視してまいります。



内藤 明
議員

チエリークア・パーク用地の処分について

①クア・パーク用地の残地について、先に「山形県成人病検査センターが移転用地として求めたく検討している」旨の報告がなされたが、直近の状況を伺いたい。

②クア・パークの法面は、国が買い取るものとして事業が進められてきた経緯があるが、その見通しを伺いたい。

市長 ①最後の一区画であり、クア・パークにふさわしい施設にと考えており、センター側では全体構想を策定中と伺っております。全体構想が示された段階で十分話し合いを行い、検討を進めてまいります。



最後のクア・パーク用地

し合いを行い、検討を進めてまいります。

②法面のみの買い取りはなかなか

厳しいとの返事をいただいておりますが、今後とも、法面の有効活用を含めた水辺空間の整備促進について、国に要望してまいります。

浄化槽整備事業について

①合併浄化槽の設置者に義務付けられている法定点検について「業者に維持管理を委託しているものは、毎年1回行う定期検査は廃止してほしい」旨の要望が多数寄せられている。法の整備に関わる問題だが、市長の見解を伺いたい。

②排水管を埋設せずに既存の排水溝を利用する地域で、流れが悪い所は改修の方向で検討するとしていたが、平塩地区の排水溝についての検討結果を伺いたい。

市長 ①浄化槽の維持管理は年4回以上の定期点検と年1回以上の清掃、そして年1回の定期検査が浄化槽管理者に義務付けられています。定期検査は浄化槽が確実に機能しているか、公平な立場で行うもので必要なものと考えます。

②平塩地区の排水溝については、改修の必要性から測量調査等を実施し、その結果を踏まえ、計画的に整備を進めてまいります。



那須 稔
議員

防災行政について

東日本大震災から2年9カ月経過をしている。「備えあれば憂いなし」のことわざどおり、災害が起こる前に必要な防災・減災対策への視点から伺いたい。

①東日本大震災後の地域防災計画の見直しのスケジュールと方針をどう考えるのか。

②豪雨等の際、避難勧告を発令する判断基準としての判断・伝達マニュアルの策定をどう考えるのか。
③地域住民が運営できることを目的とした避難所設置運営マニュアルの策定をどう考えるのか。



市防災初期消火訓練

④被災者の情報を一元的に管理できる被災者支援システムの導入をどう考えるのか。
⑤災害や危

険に対し迅速に対応する中枢拠点施設としての防災センターの設置をどう考えるのか。

市長 ①東日本大震災の教訓等を反映させ、減災に向けた対策の推進、避難勧告等の伝達体制の整備、災害要援護者に配慮した対策を重点項目とした防災計画の見直しを、26年4月をめどに進めています。

②警戒区域の巡視や気象予測などの情報を含めて総合的に判断し、避難勧告等を発令するためのマニュアルの整備を進めております。

③避難所の運営を円滑かつ統一的去るための運営基準等をまとめたマニュアルの策定を進めております。
④災害が発生した場合、素早い対応が求められるため、個人情報取り扱い扱いなどに考慮しながら、導入に向けて進めてまいります。

⑤市役所庁舎の耐震工事を行い、安全性を確保していることから、庁舎内に防災中枢拠点施設を整備していくことで検討しております。



川越 孝男
議員

引き続き寒河江川の濁りについて

①濁りがおさまらず長期化している事態を深刻に受け止めるべき。濁りの原因解明なくして対策はできないので、総力を結集して科学的に原因解明を急ぐべきと思うが見解を伺いたい。

②寒河江川の河川管理者である県は、長期化している濁水の原因究明に着手しているのか伺いたい。

市長 ①市だけでなく関係機関の協力をいただいて、原因の調査を実施していただいておりますが、まだ、原因の特定はできていない状況であります。

②県では「寒河江川の濁水の長期化等に関する連絡調整会議」を立ち上げており、河川管理者も含め今後会議を重ね、濁りの解消に向けて努力していく予定であります。

豪雨被害復旧事業（農林関係）について

①今回の補正に計上されていないのは、来年度に対応すると理解し

てよいのか。

②大江町や西川町では耕作放棄地を出さないために、町独自の補助金制度をつくって対応している。本市でも西川町同様の支援策をつくり実施してはいいかがか。

③谷沢は西川町、大江町と同様、集中的に被害が発生した。農家の気持ちも両町と同じだが、災害現場を見た市長の認識を伺いたい。

市長 ①これから降雪期を迎え、工事する条件が悪くなると想定されます。条件の良くなる来春に施工したいと考えております。

②営農継続支援のため、補助率だけでなく、被災された農家の実負担ということも踏まえて、早急に検討させていただきます。

③営農を継続できる復旧復興が大変重要と考えています。寒河江市と



集中豪雨での農道被害

しても、寒河江市全体の農業というところも踏まえて対応していかなければならないと思っております。



荒木 春吉
議員

環境問題について

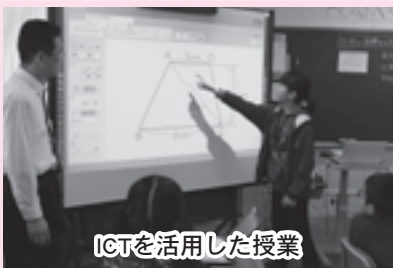
①11月21日に示された本市の地球温暖化対策実行計画案で、太陽光発電システム発電量を現在の280MWhを10年後には14倍の2800MWhに目標設定している。メガソーラーのめどについて伺いたい。

②環境基本計画案では環境教育と学習の推進が謳われている。その具体的な充実策について伺いたい。
市長 ①メガソーラーについては、現在、具体的な計画はありませんが、今後、市有地の利活用も念頭に置きながら、幅広く検討しなければならぬと考えております。
②学校における環境教育への支援充実、食育の推進、生涯学習における環境学習の推進及び環境に配慮する事業者の育成等、子どもから大人までを対象とした環境教育の充実策を考えております。

教育問題について

9月3日に本市教育委員会事務事業点検評価報告書が発表された。①寒陵スクールの現況と不登校未然防止策について伺いたい。

②同書ではICT活用推進への県補助は今年度限りとあるが、来年度以降の展望について伺いたい。
③理科教育振興法の小中各校の整備率と充実向上策について伺いたい。
教育委員長 ①寒陵スクールには、現在8名が在籍しております。各学校で組織的な支援体制を構築するなど不登校の未然防止に努めております。



ICTを活用した授業

②ICT活用を推進する上で支援員の配置は不可欠であり、継続配置できるよう努めてまいります。
③理科備品の整備率は、小学校77・4%、中学校95・7%という現況であり、今後年次計画によって整備率の向上を図ってまいります。

寒河江市議会ホームページのご案内

議会ホームページでは、インターネットによる本会議及び予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っております。また、本会議のほか、議会関係の会議予定や議会報告会の結果等、いろんな情報がホームページから確認できます。是非ご利用ください。

接続方法

インターネットの寒河江市議会ホームページ (<http://www.city.sagae.yamagata.jp/docs/2011102800014/>)で右の画面につながります。



議
会
日
誌

(10月21日～1月20日)

10月21日	議員懇談会、会派代表者会議、議
21日	改革検討委員会
22日	埼玉県和光市行政視察団来寒
22日	厚生常任委員会行政視察
22日	岩手県八幡平市行政視察団来寒
24日	総務文教常任委員会協議会、市議
25日	会派代表者会議
28日	議会運営委員会行政視察
29日	西村山地方議長協議会行政視察
31日	議長園遊会参加、東北市議会議長
11月5日	会派代表者会議
6日	議会報告会
7日	会派代表者会議、議会報告会
8日	市議会議長会、議会報告会、議
9日	議会報告会
11日	市議会だより編集委員会、市
11日	町村行政懇談会
11日	新清・公明クラブ行政視察
13日	市議会議長会定期総会
14日	政視察団来寒、議会報告会
15日	会派代表者会議

18日	市議会議員共済会理事會、議会報告会
20日	議会改革検討委員会、議会報告会
21日	議員懇談会、町会長連合会との意見交換会、市議会だより編集委員会
22日	議会報告会
25日	市議会議長会県知事・県議会議長に対する陳情
27日	議会運営委員会、常任委員長会議
12月2日	スポーツ議員連盟役員会、市議会だより編集委員会
2日	12月定例会
2日	議員懇談会
4日	議会報告会
6日	会派代表者会議
9日	総務文教常任委員会協議会、厚生常任委員会協議会、建設経済常任委員会協議会
12日	議会運営委員会
13日	市議会だより編集委員会
17日	議会改革検討委員会、西村山地方総合開発推進委員会、重要事業に係る知事との懇談会
18日	市議会議長会、議員懇談会
19日	市議会だより編集委員会
26日	市議会だより編集委員会
1月8日	市議会だより編集委員会
8日	市議会だより編集委員会
15日	新清・公明クラブ行政視察
20日	議会改革検討委員会

議会報告会を開催しました

議会報告会も2年目に入り、昨年度と比べ出席者も増え、9カ所で158名の参加者でした。

各地区において市民の皆様より、報告に対する質疑意見、要望が出されました。主なものについて掲載します。

なお、市当局に対する要望などについては、議長名で市長宛てに文書で提出します。

主な質疑と回答

参加者 空き家条例が出来たが、この近所にも何カ所も見受けられる。景観的にもどうにかならないのか。

議員 今年7月の空き家条例施行により、周りに被害が出るような状況になれば、行政代執行もできます。すぐには撤去・処分を行政ではできませんので、今後問題が出ないよう慎重に執行していかねばなりません。

ん。

参加者 指定管理者は、市内、市外の制約はないのか。雇用についても、市民の方の雇用をお願いしているのか。

議員 指定管理者制度は公募になっており、市内に限るという制限はありません。なるべく市内在住の方の雇用をお願いしています。

参加者 島地区にある放射能の汚泥はいつまで置いておくのか。

議員 放射性物資は最終処分場が決まらなないと動かせません。その地域から出た物は、地域から指定された置き場所へ住民の方の了承を得て、置かれている状態です。

参加者 近くに保育所があるのに入れない。地元では地元の保育所として愛着を持って寄付や整備の援助を行ったりしているのに、な

ぜ入れないのか。

議員 本市には待機児童はいませんが、必ずしも第一希望に入所できるとは限りません。親が仕事に就いている状況とか、祖父母に預けることができないとかといった審査があり、それによつて優先順位が決まります。第一候補の保育所が定員オーバーした場合は、第二候補、第三候補と受け入れ可能などところになってしまふことがあります。

参加者 議会改革検討委員会とは、何をするのか。



議会報告会

議員 議員としてやらなければならぬことを精査し、まとめ修正しながら、例え

ば長期病欠の議員報酬、議員定数、報酬等も含め慎重に審議し、開かれた議会を旨指します。

参加者 来年度から防災無線が設置されると聞いているが、聞こえにくいところが出てくるこの話もありました。新事業でもあり、ぜひ、全戸が聞こえるようお願いしたい。

議員 今、試験中であり設置した後にテストを行い、聞こえにくいところは検討し、万全の態勢で臨むよう求めています。

市民からの要望・意見など

行政への主な要望・意見

○下水道工事後の路面状況が悪く、補修と検査をもっとしっかり行ってほしい。

○公民館分館の浄化槽設備や耐震も含めた改修に、もつと有利な補助金制度を設けてほしい。

○デマンドタクシーが施行されたが、必要に応じて来るデマンドではなく、他市のように必要なときに選ん

で乗れる循環バスの方が良いのではないかと。

○市道と県道の境の除雪が、通学路なのにうまくいっていない箇所が何カ所もあり、市と県で調整してもらいたい。

議会への主な要望・意見

○決算報告の説明をしてもらったが、数字の羅列をされてもピンとこない。書いてあることは読んで分かるので、借金はどれくらいあり、今後はこういうふうに取り組んでいくとか、山形県内の他市と比べて寒河江市はどうなのかなどを、具体的に説明してほしい。

○議員定数は18人では多いという話を聞いたことがある。しかし、市の政策を各委員会に分かれて審議する場合、ある程度の人数がいないと個人の意見になつてしまふと思う。こういう事業をやるのに最低限必要な議員の数を市民に向けて説明してほしい。

常任委員会の行政視察報告

議会では、常任委員会ごとにテーマを定め、先進地の行政視察を行いました。その概要について報告します。

総務文教常任委員会

山口県宇部市 特別支援教育推進事業について

特別な支援を必要とする児童生徒の増加により、乳幼児から一貫した相談・支援体制が不十分と考え、障がいのある児童生徒を支援する特別支援教育推進室を平成22年に設置し、ワンストップの総合相談窓口を設けている。



障がいのある子どもの乳幼児期から切れ目のない支援を行うため、発達や就学、

進路、就職に関するものなどあらゆる相談を受けるもので、内容によって、医療、保健、福祉、教育、労働など関係機関と連携する取り組みである。

山口県萩市 市民(NPO法人)との協働による図書館運営について

萩図書館は、児童館との複合施設で、約3千㎡の広さになる。施設は市職員5名、NPO職員が18名と会員60名で運営している。

市民のサロンとしての機能も有し、図書館で自分のパソコンの利用も可能である。また、原則年中無休で夜9時までの開館となっている。談話コーナーでの飲食も可能で喫茶室も経営し利益もあげている。ICTタグの取り付けにより盗難防止機能ができ、開架資料が大幅に増えたこととされ、市民サービスが行き届いていた。

広島県広島市 藤の木小学校フューチャースクールについて

本市の高松小学校でも行っている、ICT機器を使い、ネットワーク環境を活用した協働教育の実証研究と、学習者用デジタル教科書を活用した学びのイノベーション事業を平成22年度から始めている。

教材提示のツール、ワークシート、ノートなどに代わるものとしてタブレットパソコンを使用している。児童間の意見交流の場や個別の学習、協働学習を通して子ども達が成長している、藤の木スタイルを実感した。

厚生常任委員会

愛知県稲沢市 地域医療の充実及び在宅医療の取り組みについて

「みんなでつくろう健康つしま」をキャッチフレーズに、市民の健康的な生活

を守り、自分の健康に関心をもち、医療機関を適切に利用する、市民自身のための取り組みである。

始まりは、市民病院の危機であった。地域の医師会、歯科医師会、薬剤師会の協力を得て取り組んでいる。

また、在宅医療連携推進事業は、多業種との連携を図り、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、ケアマネージャー、ヘルパー等がタブレット端末を共有ツールとして使用し、専門スタッフと地域住民の人材育成をしながら取り組みをしている。

岐阜県池田町 子育て支援と定住対策の取り組みについて

安心して生み育てられるまちづくりとして立ち上げ、子育てが楽しい仲間作りや、子育ての不安などの相談場所の提供など、さまざまな環境づくりを展開している。

また、子育て家庭経済支援事業では、医療費は平成26年から、高校3年生卒業

まで通院、入院無料化を拡大する。

病児病後児保育については、保護者に代わり一時的に子どもを預かり、子どもの体調に合わせてゆつくりと過ごせる環境をつくるなど、保育士と看護師による保育を行い、生後8カ月から小学3年生まで利用でき、医師の判断により保育室の利用が可能になっている。ただし、事前登録が必要である。

愛知県岡崎市 未婚者支援対策事業について

近年の未婚化は、個人の問題に留まらず、社会環境の急激な変化も大きな要因の一つと考える。

東海市では、結婚したい人が結婚でき、安心して子育てが出来る社会環境を整備していく事が求められるとして、仕事と家庭の両立も含め、経済支援や共働きしやすい環境と共に経済負担の軽減も考え取り組んでいる。



愛知県春日井市 地域医療連携の強化について

患者の身近な地域で適切な医療が提供されることを目的としており、地域医療を担っている。

かかりつけ医を支援しながら、医療の役割を分担し、お互いに連携することで、より効果的・効率的な医療の確保を図る。かかりつけ医と病院介護施設等がお互いに連携して、それぞれの得意分野での機能を発揮して、医療連携システムを構築する必要がある。

建設経済常任委員会

鹿児島県薩摩市 バイオマスタウン構想について

地球温暖化の防止、循環型社会の形成等の施策を推進することにより、「人と環境が共生するまち」を実現することを目標としている。

課題である焼却ごみの減量化、放置されている林地、残材や竹等の実情を踏まえ、堆肥化及び飼料化、バイオガス化、バイオディーゼル燃料化等の5つの事業を推進してバイオマスタウン構想を目指している。

本市でも生ごみの堆肥化や家庭や事業系から出る廃食油のBDF化など地球温暖化対策と雇用創出拡大のためにも、こうした事業を

鹿児島県鹿児島市 鹿児島市観光農業公園整備事業について

取り組む必要がある。
敷地面積41・3haにダ

リーントゥリズム関連施設やキャンプ場などが整備され、豊かな自然の中で「育てる・楽しむ・味わう・学ぶ」を体験する4部門のプログラムがあり、農業や食・環境などについて体験し、学習を楽しむことができる施設である。

学ぶでは、廃食油の燃料化や食品残渣の飼料化など環境対策への取り組みをしている。

本市では、現在計画されている長岡山の整備など市民の憩いの場所をより良いものにつくるため、参考になると思われる。



鹿児島県指宿市 活お海道の運営・管理について

指宿市の「活お海道」は地域活性化と産業振興、漁家・農家の所得向上と、合併後の均衡ある発展を目指すことを目的に指宿山川漁港特産市場として21年4月にオープンしたものである。

24年度より指定管理者で運営されており、出品者の手数料は、市外の方は35%、市内の方は10%と市民に有利になっており、所期の目的である地元地域振興を優先している。

指宿市は、新幹線の全線開通や観光特急列車の運行「菜の花マラソン」などの各種イベント時の市民ボランティアの「おもてなしの心」などにより、交流人口が大きく伸びている。
今回の視察により得たものを、今後の本市の交流人口や観光人口の増加に繋がるように努めたい。

市民の声



新山町
伊藤 雅敬さん

たまに議会を傍聴すると、傍聴者が極めて少ないのに驚く。私と記者の二人だけという時もある。もつと多くの市民の皆さんが傍聴すれば、議員も市幹部も緊張をもって仕事ができると思う。議場に入った時そういう雰囲気を感じ

られる。もう少し市民みんなが関心を持つことが大事と思う。

臨時国会は大変な状況で幕を閉じた。まさかこんな世の中を子や孫に引き継ぐことになるとは思わなかった。ある歴史家の「この国民にして、この政府」という言葉がある。国民は自分たちのレベルにあつた政府しか持ち得ないそうだ。寒河江市もそうならないように、みんなでもつと関心を持つと。諦めてはダメだ。原発も震災も特定秘密保護法も忘れないで言い続けよう。

3月定例会の日程(予定)

- 2月28日(金) 本会議(議案上程、説明)
- 3月4日(火) 本会議(一般質問)
- 6日(木) 本会議(一般質問)
- 7日(金) 本会議(質疑)、予算特別委員会、各委員会・分科会
- 10日(月) 予算特別委員会、本会議(採決・質疑)、予算特別委員会、各委員会・分科会
- 11日(火) 各委員会・分科会
- 12日(水) 各委員会・分科会
- 13日(木) 各委員会・分科会
- 19日(水) 予算特別委員会、本会議(採決)

※いずれも9時30分から開会します。
※日程は変更になる場合があります。事務局(86-2111)にお問い合わせください。

議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際に、受付簿に住所氏名を記入の上、議場にお入りください。

議会の会議は原則公開です。

■3月定例会の請願・陳情の締め切りは2月24日(月)正午までです。

おらがまち紹介

上野町会々長

真木 英雄さん

上野地区には、昭和の初期頃から西村山郡内でも有数のスキー場があり、距離コース・ジャンプ台・管理棟・売店なども整備され、各種競技大会も数多く催されておりました。

当時、三山電車も開業間もない頃で、山形・寒河江からの交通の便も良く、上野停留所からも、徒歩十五分で行けるスキー場であつ



昭和49年廃線前の三山電車

た。また、電車を降りて三分で温泉旅館の「中川屋」があり、日帰りや宿泊客で大変賑わつた地域である。その後、昭和四十九年の三山電車の廃線や、少子高齢化による人口減少が、どんどん進んできております。当町会でも、安全安心な地域にすべく市当局の出前講座等を活用し、災害に対応できる防災組織の充実と自助・共助・公助による地域づくりに取り組んでおります。

編集後記

明けましておめでとうございませう。本年も議会、たよりの精読を宜しく願います。12月定例会では9月議会に引き続きの清流寒河江川の濁りの問題が議論されました。人体の6割は水分であり、世界200余国の内、水道水がそのまま飲めるのは僅かに5カ国とかわれていきます。まさに身体と農業にとつては生命線です。貴重な水は大事に扱いたいものです。

女性誌新年号での元文化庁長官三浦朱門氏の手紙に、政治の怖いところは「政治家が犯した過ちは、社会に弊害として残る」事にあり、だから「政治家たる者は人格・学識・識見を磨き、多くの市民を感動させる生活の軌跡が要る」のだと。自戒します。(荒木記)

お詫びと訂正 前号12頁「市民の声」で「協議」は「競技」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。